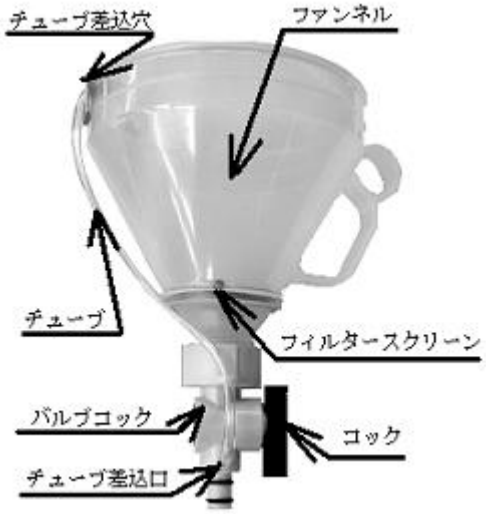
2012.9

取扱説明書
クーラント・ブリーダー
品番：＃３１３１１０００　型式：ＲＴ９１９Ｋ

１，使用方法

①ラジエーター内の水温が下がっている事を確認して、ラジエーターキャップを外して下さい。
②ラジエーターの口に合うサイズのアダプター（Ａ，Ｂ，Ｃ）を選択して下さい。
③アダプターをラジエーターの口に、確実に取り付けて下さい。
④ファンネルにバルブコックを時計回転方向にねじ込み、チューブをバルブコックのチューブ差込口とファンネルのチューブ差込穴に差し込んで下さい。
⑤バルブコックをアダプターの中央の穴に、真直ぐ奥まで差し込んで下さい。
⑥バルブコックのコックを開き（バルブコックに対して平行)、ファンネルへクーラントを１／３程度注入して下さい。
⑦クーラントを注入する車のエンジンを始動させて下さい。水温が上昇し、サーモスタットが作動し、エアが抜け始めます。エアが抜け始め、ファンネル内のクーラントが少なくなると、クーラントをファンネルに１／３程度注入して下さい。
⑧チューブからクーラントが出ると、エア抜き完了です。
⑨作業終了後、ファンネル内にクーラントが残っている場合は、コックを閉めて（バルブコックに対して垂直)、アダプターからバルブコックを抜き取って下さい。
⑩ラジエーターの口から、アダプターを取り外し、ラジエーターキャップを確実に取り付けて下さい。



アダプターA　アダプターB　アダプターC

２，注意事項

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う可能性のあるもの。）
①クーラントが沸騰している場合は、絶対にラジエーターキャップを外さないで下さい。**クーラントが吹き出し、火傷を負う**恐れがあります。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）
①本商品を確実にラジエーターの口に取り付けして下さい。クーラントが吹き出し、火傷を負う恐れがあり、又、本商品の能力を発揮する事が出来ません。
②ラジエーターにクーラントが入っていない時は、エンジンを始動させないで下さい。
③保管する場合は、必ず本商品とファンネル内のフィルタースクリーンに付着しているクーラント、及び汚れを洗い流して下さい。
④本商品のアダプターは**国産車専用**です。又、国産車でもラジエーター形状により取り付け出来ない場合があります。無理に取り付けして使用しないで下さい。
⑤本商品はクーラント、水専用です。**その他の液体、薬品等には使用しない**で下さい。
⑥クーラントが手や衣服等に付着した際は、直ちに流水で洗い流して下さい。
⑦本機の分解、修理、改造を行なわないで下さい。
⑧本商品はクーラント注入、及びエア抜きを同時に行なう道具です。その他の用途には使用しないで下さい。
⑨ラジエーターの口からアダプター、バルブコックを取り外す時は、クーラントが少しこぼれる事があります。ご了承下さい。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００